

クラス	TU307	担当教員	笹谷 朋世
テーマ	子どもたちと楽しむことのできる音楽・音楽教育		
著書・論文 研究課題等	(著書) ・『うたってたたこう！リズムあそびどうようえほん』金の星社、2011。 ・『こころをそだてる 春夏秋冬きせつのうた』ポプラ社、2013。 ・『よくばりおけいこ あいうえお ABC』ポプラ社、2016。		
ゼミナール概要			
キーワード：音楽、幼児音楽教育、音楽教育			
目的、内容、方法、授業計画等： (学習目標) 音や音楽を使って、楽しくコミュニケーションがとれる感性と実践力を身に付けます。 (内容・方法) 音楽あそび、教材、作品を実際に体験・演奏し、音・音楽を使って活動する経験を積みながら、子どもたちへの音楽提供・指導方法を探ります。 また、各々が興味のある音楽に関する研究テーマを設定し、文献を読み進め研究を行います。 (授業計画) 1. 歌唱表現について 2. 器楽表現について 3. 創作表現について 4. 文献講読 実際に表現活動を行うことを中心にゼミ活動を進めていきます。 また、実際に演奏会や舞台に足を運び、生の芸術作品に触れる機会を設ける予定です。 その上で、自分の音楽を見つけ出し、子どもたちにどのように伝えたいのか、見出していきます。 表現活動と並行して、各々が研究テーマを設定し、文献講読・作品分析・プレゼンテーションを行い、みなさんで学んでいきます。			
担当教員からのメッセージ			
<p>子どもたちにコンプレックスを与えない音楽活動・指導方法を、みなさんと考えていきたいと思ひます。</p> <p>音楽は本来、とても自由なものです。まずは、みなさんが思う存分、音や音楽を楽しんでください。その楽しむことをゼミの時間を使って体験し、みなさんと共有したいと思ひています。音楽が大切なコミュニケーションツールになることを学んでいきましょう。</p> <p>そして、みなさんには、大学生の間にたくさんの「本物」に触れてほしいと思ひています。舞台、コンサート、展覧会、講演会などなど、世の中にはたくさん心動かされるものが転がっています。自分の大好きなものはもちろん、ぜひ、今まで興味なかったものにも手をのばし、足を運んでみる努力をしてみてください。様々なものを生で見聴きし体験することで、感動の引き出しをたくさん作ることができます。</p> <p>みなさんの経験が、子どもたちに音楽を楽しく提供・指導する答えを導いてくれます。そのための手助けと学習の場を、ゼミとして提供します。</p> <p>ゼミ活動は、みなさんの主体性で成り立ちます。みなさんで創り上げる気持ちを持ち備えた参加を期待しています。</p>			